

JR肥薩線の新たな観光列車コンセプト検討業務に係る
公募型プロポーザル質問回答書

R8.7.6

No	質問項目	質問内容	回答
1	ヒアリングの実施方法について	「必要に応じて地元の観光関係者にヒアリングを実施」とありますが、ヒアリングの対象者、実施回数及び実施方法については、企画提案の内容に基づき設定することを想定しているとの理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、ヒアリングの対象者、実施回数及び実施方法については、提案された企画内容に基づき、委託者と協議の上、設定することを想定しております。
2	観光列車の基本仕様について	外観・内観イメージイラストの作成にあたり、デザインの前提となる車体の基本仕様（編成数、車両の大きさ・長さ等）について、現時点で想定している内容がありましたらご教示ください。	前提となる車体の基本仕様については検討中であり、現時点で決まっているものではありません。
3	委託者との打合せについて	業務実施にあたり委託者との打合せを行うこととされていますが、業務期間中に想定されている打合せ回数及び実施方法（対面・オンライン等）がありましたらご教示ください。また、中間報告等を打合せとは別に実施する予定がありましたら、その実施時期及び回数についても併せてご教示ください。	打合せの回数は月に1回程度を想定しており、実施方法については対面またはオンラインのどちらでも対応が可能です。 なお、中間報告等については、打合せと兼ねて実施することを想定しております。